

ICTを活用した家庭学習の手引き ～自ら学び続ける子供の育成を目指して～

子供たちがこれからの時代を生きていく力を身に付けるためには、自ら学び続けていくことができるよう、学校での学習指導の充実と家庭学習の習慣化がとても大切になります。

ICTを活用すると、学習内容の定着を図ることに加えて、課題解決に必要な情報を調べたり、考えを発信したりするなど、子供一人一人の興味・関心に応じた学習、自分が立てた課題を解決する学習などでたいへん効果的です。

家庭学習とICT活用を合わせて行うことで、自ら学び続ける力を育てていきたいと思います。そこで、家庭でも活用できる事例を紹介いたします。参考にして家庭学習を進めてください。



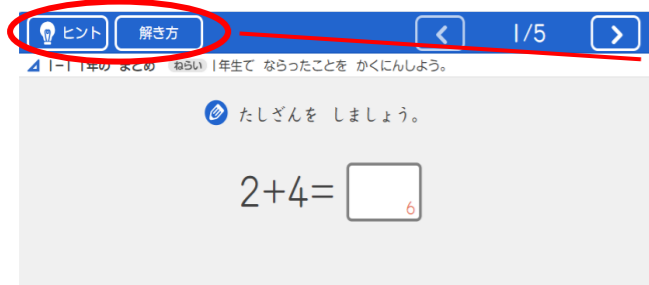
(ジャストスマイルドリル)

ジャストスマイルドリルは、基礎学力の向上を効果的・効率的に図る小学生向けのドリルです。自分で学習したい内容を選択し、楽しく意欲的に学習を進めることができます。

漢字練習や筆算、解答の手引きも自動採点



選ぶ・線をつなぐ・移動して穴を埋めるなど、最適な設問方法で出題



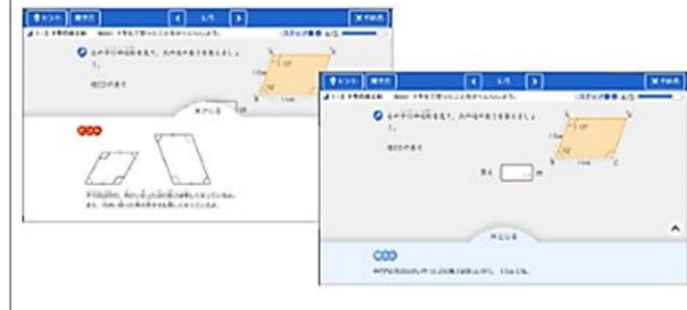
問題が分からないときには、解き方のヒントを見ることができます。それでも分からなかったときには、解き方を見ることで学習理解へとつながります。

国語・算数・理科・社会の主要4教科のほか、英語も利用でき、基礎学力の定着に必要な類題が多数用意されています。学校で学習した内容を繰り返し復習したり、これから学習する内容の予習をしたりするなど、自分に合った学習方法で学習を進めていくことができます。



全国小学生キーボード検定サイト「キーボー島アドベンチャー」は、キーボード入力のスキルが身に付くようになっています。各級のキャラクターを試合形式で倒して勝ち進み、児童がゲーム感覚で楽しみながらキーボード入力を学ぶことができます。一度身に付けたキーボード入力のスキルは、当然あらゆる場面で利用することができます。

手書きでどんどん解ける



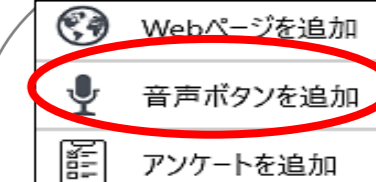
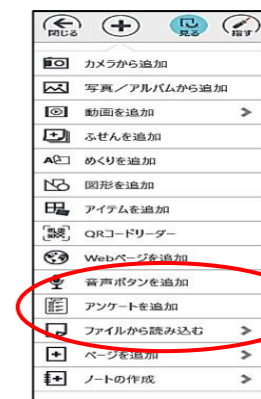
正解数やがんばりに応じてスターや賞状を獲得



読み・書き・計算などの問題を、タブレットにも手書きで書き進めることができます。また、問題を解くときのヒントや、間違ったときには解説なども参照できるので、一人の学習にも安心です。また、正解数などに応じて獲得できるスターや、がんばりに応じて増える賞状など、子どものやる気を持続させる仕組みもあります。



(MetaMoji Classroom)



音読練習や外国語のスピーキングの練習、音をするために声を録音することができます。繰り返し練習をし、録音した音声を聞き返すことで、さらなる技術の上達へとつながります。

テスト前には、テスト範囲の内容の問題に繰り返し取り組む児童も増えてきています。自身の学力向上に向けて、是非効果的に活用してほしいと思います。